

2019年 7月 23日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	リンパ循環障害に対する ICG (インドシアニンググリーン) を用いた医療の提供について
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊藤 正明
対象者	形成外科を受診した患者で、リンパ循環障害の検査・治療目的に ICG を使用する必要があると判断した患者
承認日	2019年7月23日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<b>【目的・意義】</b> リンパ循環障害（リンパ浮腫、リンパ嚢胞、リンパ漏、乳び胸水、乳び腹水、リンパ管奇形）においてリンパ循環の評価は診断・治療のために不可欠であり、ICG は国内外で標準的な検査法となっております。しかしながら、保険適応とはなっておらず、保険適応となっているもので当該医薬品の代替となるものは存在しません。 <b>【想定される不利益と対策】</b> インドシアニンググリーン皮下注射における有害事象の報告は現時点ではありませんが、インドシアニンググリーン静脈注射における有害事象の報告ではショック症状 0.02%、悪心・嘔気 0.08%、血管痛 0.04%、発熱・熱感 0.02%といった薬剤に対するアレルギー症状と考えられる症状の報告があります。それらの症状を認めた場合には、必要時は薬剤の中止や対症療法で対応します。本剤治療による副作用などの健康被害が生じた場合は、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111 (内線 6293)

以上